京城日報
朝刊
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 合資會社 京城日報社
編輯兼發行印刷人 高宮太平

反樞軸陣營、日本の新攻勢を臆測
北阿戰局と關聯 西南太平洋制壓恐る

【ストツクホルム十七日同盟】ロンドン情報を綜合するにチユニジヤ戰局の歸趨が依然英國政界の主要關心事となつてはゐるが、西南太平洋方面の情勢も今や非常な關心の的となつて來た模樣だ、すなはち同方面に對する日本軍最近の爆擊行が日本軍の新攻勢企圖を意味するものかそれとも反樞軸軍が攻勢に出ることを防止する意圖に出てゐるものかについて依然種々の臆測が行はれてゐる樣子である

スエーデン各紙ロンドン特派員は次の如く報道してゐる

日本軍最近の爆擊行が純粹に防禦的意圖に出てゐるとしたらそれは無意味なことでポート・モレスビー、ミルン灣に對する最近の爆擊激化を序曲として日本軍が西南太平洋戰線に積極的に出たことが認められ、もし日本軍がかゝる攻勢を開始した場合反樞軸軍の世界戰略は變更を餘儀なくされるものとしてロンドンでは深刻に憂慮してゐる、けだし反樞軸軍の目下の戰略は歐洲の戰爭が決定的段階に入るまで出來るだけ長く現在の戰に日本軍を阻止せしめることであるが、もしか出來なかつた場合その戰爭資力をあげて太平洋に集中しなければならぬことになり、かくて反樞軸軍は歐洲において何事もなし得なくなる

一方ダグス・ポステン紙は十七日の社說において太平洋戰局とチユニジヤ戰局の關聯性に關して次の通り論じてゐる

北阿反樞軸軍の運命は日本政府の決意如何により一變し得られる太平洋戰局の如何にかゝつてゐる、チヤーチルの演說により明かにされた如く反樞軸軍の世界戰略は歐洲重點主義であるがこれに對しては米國人の間に非難があり、しかしてこの非難はウエーベルのビルマ反攻が重大な損害のもとに失敗し、かつ日本軍の脅威が濠洲に近づいてゐる今日ますます尖鋭化して來てゐるやうだ、もし反樞軸軍が歐洲重點主義といふ世界戰略の變更がここ當分期待出來ないとしたら反樞軸軍がその既定戰略にかぢりついてゐる間に濠洲、印度を喪失してしまふ可能性がある、ロンドンは目下このジレンマに苦悶してゐる模樣で、この間獨り日本だけが決定的イニシアチブを保持してゐるだけだ

反樞軸軍首腦會談

【リスボン十七日同盟】モロツコ發によればイギリス第八軍司令官モントゴメリーは十六日空路アルジエーに到着、フランス叛軍司令官ジローならびにアメリカ軍司令官パツトンと會談を遂げたと

獨駐支大使後任 ウエルマン博士を任命

【ベルリン十七日同盟】總統大本營は十七日夜公報をもつて過般駐日大使に轉じたスターマー氏の後任として外務次官補ウエルマン博士を駐支大使に任命した旨發表した

獨外務異動

【ベルリン十七日同盟】總統大本營は十七日夜次の通り外務異動を發表した

任バチカン駐箚大使 外務次官 エルンスト・フオン・ワイゼツカー男
任マドリード駐箚大使 前駐米大使 ハンス・ハインリツヒ・デイーコフ博士
任南京駐箚大使 外務次官補兼政務局長 エルンスト・ウエルマン博士
任外務次官 總統大本營連絡官、公使 アドルフ・フオン・シユテーングラハト博士
任外務次官補兼政務局長 マドリード大使館參事官 アンドール・ヘンケ
任無任所大臣 外務次官補兼條約局長 フリードリツヒ・ガウス博士
任大使(各通) 總統大本營連絡官、公使 ウオールター・ヘーウエル 公使 フオン・リンテレン
任公使 公使館參事官 フランツ・フオン・ゾンライトネー
依願免本官 バチカン駐箚大使 デイエゴ・フオン・ベルゲン博士

リ外相、側近を登用

【ベルリン十七日同盟】ドイツ政府は十七日ワイゼツカー外務次官のバチカン轉出など相當廣範圍の外交官異動を發表したが、今回の異動は本省を中心として行はれ特殊の意義が認められる、リツベントロツプ外相は就任以來外務省の人事刷新をはかり自己の政策に深い理解をもつ新人を登用することに努めてゐたが、今回の異動もそれと一聯の關係に立つものであり、この異動により外務省のリツベントロツプ色はますます濃厚となり、リツベントロツプ外相が一層自由に手腕を揮ふ素地が固められたものと見られてゐる

陸軍省が反對
米『東京空襲發表』有耶無耶

【ブエノスアイレス十七日同盟】ワシントン來電=米國戰時情報局長デービスは十四日東京爆擊一周年に際し右爆擊の詳報を發表すると言明、米國民一般に多大の期待を與へたが、十六日夜に至り情報局は陸軍省が爆擊の詳細發表に未だ同意を與へてゐないのでいつ詳報を發表出來るか不明であると發表した、米國政府の大げさな宣傳にも拘らず世界戰局の推移は反樞軸側にとり一向に好轉せず殊に對日戰においては反樞軸側の反攻宣傳徒らに掛聲倒れに終つてゐる有樣なので東京爆擊の古い事實を發表して國の士氣鼓舞に資せんとしたことは明かだが、この發表も陸軍當局の反對で結局有耶無耶に終るのではないかと見られる

米艦隊の增强 ノツクス豪語

【ブエノスアイレス十七日同盟】シラキユース(ニユーヨーク州)來電によれば海軍長官ノツクスは同地でアメリカ艦隊の增强に關し十七日次の如く發言したといはれる

一九四三年末までにはアメリカ海軍が一九四二年末までに有した全艦艇以上の艦艇が新たにアメリカ海軍に加へられることにならう、これら新艦艇は戰前に比し戰鬪力も大いに增大し、ことに各戰艦は往年よりする敵の攻擊に對して從前に比し百倍以上の戰鬪力をもつてゐる

英軍司令、土で暗躍

【イスタンブール十七日同盟】イギリス中東軍司令官ウイルソンは十六日アンカラ到着後參謀總長チヤクマク元帥と會見協議をとげた、同夜はチヤクマク元帥主催の歡迎晩餐會に臨んだが、引續き十七日もトルコ參謀本部首腦と協議十九日アンカラ發カイロへ歸任の豫定である

米商船五隻進水

【ブエノスアイレス十七日同盟】ワシントン來電=アメリカ戰時情報局は十七日次の通り發表した

海事委員會は更に五隻の商船が進水した旨を發表したが、これより一九四二年參戰以來アメリカで進水した商船の數は一千三百六十五隻に達した

手榴彈で英艦擊退 勇敢、獨快速艇の奮戰

【ベルリン十七日同盟】總統大本營は十七日の公報でドーバー海峽における獨哨戒艇隊と英驅逐艦隊の遭遇戰を發表したが、この戰において勇敢な獨哨戒艇が手榴彈で英驅逐艦を擊退したといふ前代未聞の海戰の狀況がその後の詳報で次の如く傳へられた

十六日早朝二隻の快速艇を隨へた英驅逐艦一隻と獨沿岸哨戒艇隊は北ブリタニー海岸沖合で遭遇、獨哨戒艇は巧妙な戰法で優勢な敵を攻擊し四百メートルの距離から快速艇一隻に猛砲擊を浴せて火災を起させたが、同艇は結局沈沒したものと推定される、この間他の快速艇は兵員に若干の死傷と損害を蒙り殆ど操縱不能の狀態となつた、敵驅逐艦はこの獨快速艇を捕獲せんとして傷ついた艇を目掛けて接近して來た、大砲は悉く破壞されいまは萬事休す、しかし乘員は目前に迫つた敵驅逐艦に對し各自手榴彈を摑んで投げつけ必死の奮戰に努めた、いよいよ最後の瞬間敵驅逐艦の舷側と獨哨戒艇の舷側が觸れ合ふばかりとなり、あはや敵將兵がこちらの甲板に乘移らんとした一刹那、奇蹟的にも水兵長の一人が毀れた機關銃の修理に成功し機銃は忽ち敵驅逐艦のブリツヂ附近に掃射を浴せた、敵は思ひがけないこの機銃掃射に恐れをなし、遂に移乘を思ひ止まつて逃走した、かくて激戰三時間ののち、艇は漸く基地に歸還することが出來た

北阿米軍の暴狀ぶり

【マドリード十七日同盟】フランス領北アフリカにおけるアメリカ兵士の暴狀ぶりにつき最近フランス領モロツコからマドリードに到着した一佛人は左の如く語つた

北アフリカのフランス人は勿論アラビヤ人もアメリカ軍兵士の暴狀ぶりには殆ど困り抜いてゐる、彼等は自國が何もかもいやになつてくると北アフリカにやつて來たもので好き勝手しだいの亂暴や醜聞が毎日北アフリカの各都市で惹起してゐる、アメリカ兵士はまるで北アフリカの支配者の如き態度で振舞つてゐる

一方同人はブラジルの第一回派遣軍がすでにモロツコに到着してゐると言明した

前途になほ困難 反樞軸軍、反擊に惱む

チユニジヤ

【リスボン十七日同盟】チユニジヤ戰線の樞軸軍は南はエンフイダビル周邊、西はブー・アラダ、北はセラト岬を繋ぐ反樞軸軍の新月型包圍陣のなかで地形的に有利な陣地を持して反樞軸軍の攻擊を邀擊するとともに時に乘じて果敢な反擊作戰に出で各地で激戰が展開されてゐる模樣である、アルジエー來電によれば反樞軸軍司令官アイゼンハウアーは十七日記者團との會見においてチユニジヤ戰局を說明

樞軸軍を北阿から驅逐するには前途になほ激戰が横たはつてゐる、これまでの作戰において最も困難なものの一つは獨軍兵士の質的優秀性であつたが、反樞軸軍今後の困難もこの獨軍の質的優秀性と樞軸軍が敷設した地雷原である

とチユニジヤ戰局の前途なほ樂觀を許さざることを指摘し、さらにワシントン來電によれば戰時情報局長官は戰況報告においてチユニジヤ戰局に言及し

チユニジヤ戰局は最後の段階に到達した、ロメル軍は極度に北方に撤退したが、ロメル軍が占據してゐる地域は困難にしてかつ立派に要塞化されてをり、長さにおいて百哩、幅において四十哩にわたるものであることを銘記しなければならぬ

と傳へられ、特に北部において激戰が演ぜられた模樣で各地區の戰況次の通りである

一、アンダーソン麾下英第一軍はベジヤ東北高地ならびにメジエズ・エル・バブ北方及び西北方において樞軸軍陣地の占領を目指して再三猛攻を加へたが、樞軸軍の反擊に遭ひ良果を見なかつた模樣

一、反樞軸軍は過般激戰のジエルベル・アングを占領したが同方面の樞軸軍はジエルベル・アングの奪回を企圖してゐる模樣である

一、南部地區においてはエンフイダビル周邊において英偵察隊並に突擊隊と樞軸軍小部隊との間に局地的小競合が行はれてゐるに過ぎない

幅百五十粁 現戰局の大要

【ベルリン十七日同盟】ドイツ軍當局はビゼルタ、チユニスを中心として現在戰つてゐる陣地の大要を十七日はじめて發表した、右發表によれば樞軸軍の陣地は左翼はセラト岬を基點として南下、ジエベルアビオドに至るものであり、更にジエベルアビオドから東南に下つて海岸線はエンフイダビル方面が左翼となつてゐる、この戰線の長さは百五十キロ、陣地の厚さは平均まづ百キロといふところで面積はクリミヤ半島の約半分である

英軍陣地に猛砲擊を加へる獨砲兵部隊(北阿戰線)

獨、戰鬪準備を完了
東部全線に春暖の氣温

【ベルリン十七日同盟】獨軍筋では十七日東部戰線全線にわたり完全に新戰鬪準備を整へてゐる旨重ねて次ぎの通り言明した

東部戰線南部地區では早くも春暖の候となり過去數日間溫度は二十度乃至それ以上に上る有樣で中北部地區でも現在十度に達してゐる、從つて泥濘と濕地はだんだんなくなり今後氣候の急變でもない限り四月末までには各地とも泥濘期は過ぎ去つてしまふであらう、獨軍はすでに如何なる事態にも即應し得る態勢を整へてゐる、冬季戰に參加した獨軍全部隊は完全に兵員物資の增强を得てをり、また豫備軍、豫備物資をも有してゐる、多數の新編成部隊はすでに前線に到着し相當有力な豫備隊も各地に集結を了し、さらに軍需品燃料も到るところに貯藏されてゐる、同時に獨軍が陣地を占據してゐることも看過することは出來ない、從つて四月末の泥濘期の終るころには獨軍首腦部は完全に行動の自由を保持してゐるわけだ、一方敵側についていへば冬季反攻において人的物的に莫大な損害を蒙つたのち赤軍が現在極めて愼重な用兵振りを示してゐるといふ一般的印象以外敵が何を企圖してゐるかは明かでない、過去一週間にわたるクバン地區における赤軍の猛烈な攻擊も何ら以上の觀測と矛盾するものではない、すなはち赤軍は獨軍が行動の自由を再び把握する前にコーカサスの西端における獨軍の危險な攻勢據點を出來るだけ早く除去しようといふ已むを得ざる理由によるものである

クバン、ドネツの赤軍完全に敗退

【ベルリン十七日同盟】デーニスベー前線特派員は十七日東部戰線の戰況を次の通り報じてゐる

クバン地區ならびにドネツ上流で赤軍の新攻勢に對し獨軍はこれを擊退した、十六日最も激烈な戰鬪はクバン地區東南部で行はれ、赤軍は多數の戰車の掩護のもとに獨軍陣地に殺到したがいづれも擊退され、橋頭堡を確保することは出來なかつた、過去三日間にわたり同方面で獨軍は防禦戰を行つたが、十六日赤軍は同方面で戰車廿八台を失ひ夜半までに獨軍は赤軍步兵三ケ聯隊を殲滅し、ソ聯飛行機三十五台を擊墜した、ドネツ上流では長期にわたる小競合ののち十六日赤軍は二ケ所において再び攻擊を開始したが、赤軍の攻擊はすべて獨軍の猛砲火によつて潰滅し敵は死傷百二十を殘して退却した、他の地區では獨軍は攻擊して來た敵部隊を孤立せしめこれを包圍した、夜間の戰鬪で敵は捕虜約百を出し十七日朝までに判明したところでは敵の遺棄死體は六百に達した、獨空軍部隊は赤軍の軍需品補給所、鐵道その他を猛爆クールスク地區では敵武器倉庫七棟を炎上せしめさらに同空軍部隊は空中戰で敵機四十台を、また高射砲隊は六台を擊墜した

土國空軍將校 英訓練に參加

【イスタンブール十七日同盟】トルコ空軍將校多數は今回イギリス、トルコ兩國間の協定に基きイギリス軍の訓練に參加するため十六日アンカラ出發カイロに向つた、同將校團の將校約三十餘名が同樣目的のためカイロに向ふ豫定である

米機、伊都市を盲爆

【ローマ十七日同盟】イタリー軍司令部十七日發表

一、チユニジヤ戰線南部地區では樞軸軍は敵に大損害を與へた、又十六日の空中戰では反樞軸空軍は飛行機十二台を喪失し樞軸地上部隊により五台が擊墜された

一、アメリカ空軍四發爆擊機隊は十六日パレルモ、カタニヤの諸都市に來襲、カタニヤでは死者五十一名、負傷者二百六十五名、パレルモでは死者五名、負傷者卅五名を出したが、來襲機のうち三台はパレルモで擊墜された

獨、ロンドン空襲

【ベルリン十七日同盟】總統大本營は十七日午前特別公報をもつて次の通り發表した

獨空軍は十六日夜大擧ロンドンを空襲した、同夜反樞軸空軍は南部並に西北部獨占領地區を空襲したが獨空軍ならびに高射砲陣は敵機四十五機以上を擊墜した

西駐英大使歸國

【マドリード十七日同盟】駐英スペイン大使アルバ公は十七日午後ロンドンからリスボン經由空路マドリードに到着した

陳特使南京歸着

【南京十八日同盟】國府參戰後初の訪日使節として晴れの重大使命を果した陳公博立法院長は隨員四名とともに十八日午後二時廿五分北京より空路南京に歸還、出迎への人人と挨拶を交はしたのち直ちに公館に至り主席に訪日使節の挨拶を述べ、種々懇談した

古海次長京城へ

【大連十八日同盟】古海總務次長は十八日午前十時大連發滿洲〝はと〟で北上、大陸連絡會議出席のため奉天經由京城に向ふ

消息

◇西岡太郎氏(大阪貿易會調査局第一部長)十七日釜山着、十九日「大陸」で入城の豫定

國民と錬成
一騎當千の士育成
半島青年一層奮起せよ

朝鮮總督府囑託 陸軍少將 牛島貞吉

言語文學は社會の思潮を反映し標語は社會の缺陷を指摘する警鐘としてその使命がある、從つて言語文學や標語によつて社會思潮の動向を察しその缺陷や長所を知ることも出來る、今や大東亞戰爭下國民精神の昂揚、體力の錬磨など痛切にその必要を感ずるとき、從來用ひ馴れて來た標語、敎訓、訓練等の語は殆どその影を潜め、强度の要求を端的に表明した錬成の語を以てこれに置き替へられ學校も、青年も、官公吏も、銀行會社も鑛山も、男も、女も凡ゆる社會を擧げて錬成を高調して來たことは近來の著しき一事象である、そもそも戰力增强のためにはその兵員たると、銃後の國民たるとを問はず職業の如何を論ぜず、また地位の高下に拘らず各々その職域に於いて最高度の能力を發揮し、能率を增進して平時に數倍する御奉公をせねばならぬことは言ふまでもないところである、自由主義、個人主義など、英米思想に汚染せられた惰眠をあげてわが大和魂實現の體制を整へしめるには平時青年に感じ切つた錬成を加へ、全國民期して一人の漏るゝ者なく分に應じて悉皆に參加せしめなければならぬ、東條首相はさきに戰時下、國民の信條は一にも二にも訓練なりといはれ、無敵海軍が月月火水木金金と訓練の必要性とその效果とを語誠の各々なる勝利を以て證據なく發揮したる點、一として吾人の注意たらざるはない

加ふるに今世界は樞軸、反樞軸の二大陣營に分れて食ふか喰はれるかの死鬪を反復してゐるのである、從つて陣頭の勝敗は平時に於ける五十年、百年の錬成も僅に一年二年の間に走馬燈の如く轉換するので、之に對應して戰時即所の對策を講じ、彼をして乘ぜしむるの隙を與へないといふことは中々容易の業ではない、しかも敵米英は錆朽以來の僞態によつて世界制覇の夢破れ、漸く目醒め來つた彼はその有する人的、物的資源を總動員して反抗作戰に出で、戰局は正に決戰に次ぐ決戰を連續したる長期戰の段階に直面してゐるのである、茲に於いて人も物もわれの一を以て彼の十に當り、しかして悠々彼を壓倒しなほ綽々たる餘裕を保持するといふことが、絶對必要である、これ果して現下の情勢において可能であらうか、萬一不可能なりとすれば、これ即ち敗戰を意味するものであり、わが國家民族は滅亡の外ないのである、このやうなことは勿論あり得べきことでなく、また吾々の堪へ得るところでない、たとへ如何なる不利困難なる立場にあつても斷じて不可能を可能となし、不利を有利に導き必ずや彼を屈伏せしむるの覺悟をもつて戰力の增强に渾身の努力を捧げなければならぬ、この一をもつて十に當る人所謂質の一騎當千の國民を養成するには如何なる方法をとるべきか數の增加はもとより望むことは出來ない、自然これを質の向上に求むる外はないのである

この質の向上こそ今日盛んに唱道してゐる錬成の本質であり日夜修養鍛錬を重ね所謂白刃の鍛と凝つて何物をも一刀兩斷抜く手も見せぬといふ迄に國民各自がその技力と腕の冴えを磨きあげることが絶對に必要であり質の錬成であると確信する、嘗ての海軍々縮會議の結果、我帝國が英米に對し劣勢比率を强要せられたるとき海軍某提督は噸數には制限あるもまさか訓練には制限はないであらう、須くこの無制限の訓練を以て制限せられたる噸數の不足を補ひ、戰力の絶對優位を保たなければならぬといはれたことは著名なる金言であり、今日、わが無敵海軍はこれによつて作り上げられ赫々たる戰果はこれによつて獲得し得たのであり、宜しく我が一億同胞はこの道に蹶起を以て魂としひたすら實力の錬磨向上を圖らなければならない、ここにおいて總督府においてはこの機運に順應し修養錬成の體系的實踐方策を定め、三月一日から全鮮一齊にこれが實行の巨歩を踏み出したのである、思ふに官公吏たると地方民たるとを問はず、既往の慣習そのまゝ漫然として無爲の日暮しの生活を繰返してゐたならば、この重大時局を乘り切ることは全然不可能である、まづ自ら錬成し他を錬成し、ともに鐵石の精神と旺盛なる體力とをもつて强大無敵なる皇國に副ひ奉るの覺悟がなくてはならぬ、不屈不撓の精神を鍛へ强き責任觀念をもつて指揮統馭、各々その職域に邁進し劃期的な能率を發揮するやう錬成の功をつむことが最も肝要である

翻つて半島民衆の現狀を考察するに、遺憾ながら一般に内地人に比し文化の程度低く、國民的自覺においてもなほまだ幼稚の域を脫せざる者少しとしない、之等をして將來皇軍の一員として内地出身の兵に伍し遜色なく戰力を發揮し、常勝の神兵として國防の重責を負荷せしむる爲には相當の基礎的訓練を必要とする、朝鮮青年特別錬成所は即ちこの必要に應じて生れたる劃期的の特殊施設であるのである、從つて之が指導に當れる者は軍人たると官公吏たると敎職員たるとを問はず、之を無上の光榮とし己を棄てゝ其の任に當し、一は以て之等不幸の青年をして榮ある感興に浴せしめて半島二千四百萬民衆の感激に應へしめ併せて光輝ある皇軍の增强に寄與しもつて至誠の赤誠に副ひ奉るの覺悟がなくてはならぬ、眞に錬成指導に任ずる限り、責に一身を擲げて奉公の誠を效し、職かたりとも國運の進展に貢獻するところあらんことを切に念願してゐる次第である

この際特に併せて諸者の一考を煩したきことは、これら錬成所に學ぶ青年に對する同情と支援である、その環境と生活の實情から精神的にも物質的にも衷心より協力援助を惜しまず時局下戰力增强の國策に順應するの用意と實行とを希つてやまない

特別錬成の實情について觀察してみるに、不肖本年一月以來朝鮮の全道に亘り、各道數ケ所の錬成所について錬成の實況を視察したのであるが、其の大部分により特別錬成の趣旨を了得し、所長はじめ指導員諸氏が多くは極めて多忙なる本務をもつにも拘らず、巧に不便不自由を克服して所生の錬成に精進して見事なる成績を擧げ、入所當時の無自覺なる青年をして側目もみらず錬成に勵んでをり、眞に意を强うするのである、同時に又遺憾ながら往々にして熱意と誠意の足らざるものもあり、實に年長者を收容したる國民學校敎育といふが如き感じを與へるものがあり、指導者は成行に委せ、所生は放縱となり出席步合低く、地方官民の關心も亦寥々たる施設に劣らず、成績も從つて不良殆ど見るに堪へざるものも絶無としない

錬成所に於ける訓練は正規の時間數こそ多くないが所生指導上の中心となるべき項目であるのである、しかるにこの教練についていへば遊戯的教練に終始し、言語、態度、敬禮、應答など教練の本旨に副はざること遠く、入所後すでに五ケ月を經過せんとする今日、なほ烏合の衆たるの感あるものは最も遺憾とするところである、錬成所生の一大發奮を要することはいふまでもないが、ひとへに所長及び指導員諸君ならびに地方官民各位の再考三思、深甚なる反省と格別の努力を要望してやまない

凡そ半島における入營前の壯丁を大別すれば、これら青年の總數の半ば以上はこの錬成所生である、從つて錬成所の成果如何は直ちに皇軍の戰力に影響するともなるので、この點特に當局者の熟慮しなければならぬ所である、その他の三者においても奮勵一番格段の修養鍛錬を加へ共に相携へて榮えある徵兵に應じて名譽ある皇軍に投じ一死報國の氣魄を發揮せられたいものである

凡そ民衆教化上先づこれを修めて下これに倣ふを自然とすべきであるが、僞務は正に急轉直下然ろに逝を追ふを許さず、國民最下階者を錬成して國民の中堅たらしめんとするにあり、その難事業たるは明かであるが、これが成功の曉に於いては洞里に不學の徒なく所謂良兵良民の本質に適ひ戰線銃後を擧つて一億一心、國民皆勞皆勇奉公、臣道實踐、職域奉公の實ここに揚り堂々戰勝の一大素因を形成するものと確信するものである

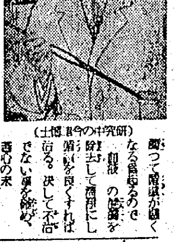
而してその波紋は社會的にも一大革新を齎し、社會は下層階級の向上により明朗となり、從來非社交的に跼蹐せられたる婦人界においても徵兵の母たり姉妹たる態度に歸り、日本精神に陶冶せられ道義朝鮮の建設に遠きにあらざるを思はしめるのである

神經痛に 此の良藥

神經痛とリウマチスは、まことにお氣の毒な病氣でありますがこの病氣を主治効能とする「聖快散」とゆふ良藥が、當聖山堂にありますから、同病でお困りの方は是非試服をおすゝめ致します。詳しくは熊本市春竹町(一六五七)聖山堂宛に、ハガキに「病名」を附記してお出し下さい。詳細なる「聖快散」の説明書と、神經痛、リウマチスの養生法をお知らせ致します。

やりぬけ!増産 迷利犬・闇愚魯倒すまで!
增産音頭
朝日新聞社入選歌 大日本産業報國會 制定
厚生省・商工省・情報局 大政翼賛會 後援
小幡勝太郎・渡邊將一郎 市丸・鈴木正夫・山本麗子
(片面)新しい勤仕
ビクターレコード

中風・高血壓・神經痛 不治でない
原因を明にした 今津博士の素晴しい研究


(研究中の今津博士)

腦溢血で有名な今津博士は專門の醫學博士と共にこの病氣の原因を徹底的に研究した結果 酒飲み、早起き、徹夜、過勞、心配、悲觀、興奮、冷え込み、酒類、大便秘結、睡眠不足などが……

今津研究所 大阪市阪急線三宅驛前北一四五

お願ひです。
時節柄、節約して大切にお使ひ下さい。
パピリオ

あらゆる…
化膿性疾患に
適應症
急性慢性淋疾
感冒・肺炎
化膿性婦人科疾患
扁桃腺炎
丹毒・中耳炎
化膿性眼科疾患
—製法特許—
最も進歩した ズルフォンアミド劑
レギオン錠
發賣元 大日本製藥株式會社 大阪市東區道修町三丁目

外傷 皮膚疾患に
外用ズルフオンアミド液劑の新製劑にして副作用絶無なり
刺戟なく藥効優秀
速に治癒力を發揮す!
適應症 外傷(切傷・火傷・凍傷)丹毒・濕疹 外耳炎・扁桃腺炎 皮膚疾患等に
包裝 二五瓦 六〇 一〇〇瓦 二、〇〇 五〇〇瓦 七、五〇
新製ズルフオンアミド液劑
外用ピオギロン液
丹平商會
NP—16

京日論壇

戰爭と人口問題

挾間文一

日本は今偉大なる建設と苦難なる環境の下に大東亞建設の聖戰たる大東亞戰爭を戰つてゐる。兵員を動員し產業要員を確保し總力戰を遂行して米英屈伏の日までその矛を收めることは絕對にないのであるが、この大戰爭完遂の根柢をなすものは何といつても兵員であり產業要員である。從つて戰爭は人口戰といふ型にまで其の形態を進化せしめて來た。凡そ國家の盛衰興亡はその國家の包含する人間の質と量に關係することは幾多の歷史が明かに物語つてゐる。

光輝ある文化を誇つた羅馬帝國の滅亡も歐亞を席卷した蒙古帝國の崩壞も、外見上繁榮を謳歌し文化を爛熟しつゝあつた時に、何時の間にか彼等民族は質的にも量的にも廣大なる國土、無限の富、高度の文化を保持し得なくなつたからに他ならなかつた。このやうに戰爭と人口との關係は比較的近代に於いても屢々見られるのである。即ち十四世紀の英佛百年戰爭當時英國の人口は三百萬に比しフランスは九百萬といふ三倍以上の人口を擁し、しかも非常な勢ひで增加してゐたといふが、この大きな人口こそが英國と百年に亘る戰爭を遂行し遂に最後の勝利を占めた大きな要素であつた。更に十八世紀に入つてスペインの王位繼承戰役に前後四回に亘つて歐洲列强を相手に戰つてゐるが、この當時フランスの人口は二千萬餘といはれ、全歐洲の聯合國側の人口も二千萬であつて人口數の優劣はなかつたし、ナポレオンが全歐を風靡した當時はフランスの人口は最も增加した時であつたと人口學者は指摘してゐる。

ところが民族の優秀を誇つてゐたフランスもナポレオン時代を頂點として人口增殖力が減退し、普佛戰爭に於いてはドイツに擊滅されてしまつた。當時フランスの人口增殖力の減退とは反對にドイツは素晴しい增加を示し普佛戰爭當時はフランスの人口に追ひつき兩國共三千八百萬だつたといはれてゐる。この場合兩者は量的には同等であつたとはいへ、一方は增加の一途をたどる意氣軒昂たる民族であり、他は衰勢の一路を進んでゐた民族であつて、質的には劣つてゐたものといへる。前世界大戰ではフランスは兵員や產業要員の不足で戰局に陷り一時苦境に喘いだのであるが、米國の參戰を得て辛うじて勝利を得たが人口の減少は依然として續き、遂に今回の第二次大戰に於いて獨逸に屈伏せしめられてしまつたのである。

わが日本の周邊には出生率人口千に對し四〇といはれるソ聯があり又それ以上の勢ひをもつて增加しつゝある漢民族がある。この東亞中にあつて大東亞建設といふ高い使命を擔つて永遠の歩みを續けねばならないのである。而も年々〇〇の乳幼兒を失ひ〇〇〇の人命は結核によつて失はれてゐる。しかもその七、八割が國家の中堅たるべき青年層で占められてゐるといふ事實はどうであらうか。健民强兵政策の確立による人口問題は現在日本が直面してゐる重大な問題である。人口增强の方策は幾多の方法が考へられるのであるが、これ等の方策は何れも多年の日月を必要とするわけで、大東亞戰爭下において必要なる人口政策は勿論必要であるが、緊要な施策は生產率の增加と死亡率の低下就中乳幼兒並に青壯年の死亡率を低下せしめることでなくてはならぬ。

わが國においては近年〇〇萬の出生があつて〇〇萬の死亡者があり年々〇〇萬の自然增加である。而して死亡原因の主なるものは乳幼兒の下痢、腸炎及び結核で折角出產したものの年々〇〇萬の赤ちやんが病魔に奪はれることは、何と大きな國家的損失であらう。次に結核はどうであらうか。それは又最も出產力の旺盛な青年層に多いことは國力發展には最も影響のある病氣であるといつてよい。乳幼兒の死亡の多いのは田舍に住む無智な農民の育兒知識の低いことにその主なる原因がある。之は衞生知識の普及と共にずつとその死亡率を低下せしめ得ると思ふ。

結核の問題は都市生活と關係が深い。この點も東條首相が言つてをられたやうに、何といつても戰爭には農民が一番强い。都市が大きくなればなる程國家は弱體化されるといふのは都市は一種の頽民地のやうなもので、都市に育つたものは所謂故鄕を持たないから生活力の充分なるものは段々失はれ增殖率は低下し、數代にして血統が絕えてしまふものもある。

大阪の中央卸場邊りに住む商人はこの事實をよく知つてゐたので嫁さんに田舍から心身共に强健な丁稚をとつて自分の娘を娶らして系統を繼いでゐた。東京に於いても全く同樣で、市民の中堅を構成する人々は多くは田舍から移住したもので本當の江戶ツ子を探すには裏長屋に行かなければならない。

今までの衞生といふものは過度條件がどうの、採光がどうのといふやうなことを言つてゐたが、このやうな瑣々たる末梢的なことばかりでなく日本の國土に於いて長期に亘ることを覺悟せねばならぬ大東亞戰下に、國民が本當に强く增殖する爲にはどういふ都市をつくるか、田舍をつくるか、人口を如何に分配するかといふことを眞面目に考へなければならなくなつて來た。

之が最近いふ國土計畫だらうと思ふが都市にしても丸い都市がいいか、細長い都市がいいか、それを離れても國土計畫を强行せなければ人口の增殖は望めない。都市生活と人口對策を論ずる時にいつも話題になるのは結核の問題である。現代の都會生活者に結核に犯される人が多いといふのは現代人は昔の人の如く色々惡性な感染性傳染病で淘汰されてをらぬから抵抗力の弱い者が澤山生き永らへてゐる。この人達が惡性の傳染病結核に罹るのであるから結核に罹るやうな抵抗力の弱い人は昔なら疫痢やペストで既に病死した人である。この病氣は一般から見れば輕い病氣でペスト、コレラ等の如く惡烈でないから慢性に經過するものが多く病中でも子を產み從つてその子孫は少しも減ぜず結核系統に依る退化の進步は結核患者をして益々增加せしめる世相を現出するものと思ふ。

ここに戰時下爲政者の惱みがある。自由主義、資本主義的な歐米の婦人は小兒數を制限しその經濟を以て自動車を新調せんとする者、南國旅行又はスポーツの費用に振り當へんとする者が歲と共に增加し、爲政者を歎かしめてゐる。自己の享樂を充たさんが爲重大なる人類の使命である子孫繼承者を犧牲にするが如きは自然に反する行爲で天罰を受け自己民族が亡び行くことは寧ろ當然である。殊に戰時下吾人の最も戒むるのは國民體位低下の問題であるから個人も國家も大いに注意しなければならぬ。

大東亞戰爭はその性格から見て相當長期に亘ることを覺悟しなければならぬ。その上廣大なる南方及び北方諸地域の經營を平常化し大東亞の共榮圈を確固不拔のものたらしむるには先づ以てその根基である人的資源を確保することであるから、爲政者の立場から見兒を述べて醫療愛國の一端を披瀝したのである。（筆者は京城醫學專門學校教授）

伊國民の決戰態勢

不急產業へ男子の從業禁止

【ローマ十七日佐々木同盟特派員發】古き歷史の國イタリーはいま世界新秩序を劃し四千五百萬國民一丸となりムツソリーニ首相の統率下に、征戰の完遂に邁進してゐるが、三月廿三日のファシスト黨結成記念日には、ローマ市アドリヤノ劇場で盛大な記念式典が擧行され、イタリー國民は廿四年前ムツソリーニ首相が祖國の再建に起ち上つた偉大な努力を想起し、決戰態勢の確立を誓つた

勞働對策　イタリー政府は三月卅一日新國民徵用令を公布、盟邦ドイツ總力戰態勢と足並を揃へて陸海空三軍並に軍需生產當局は婦人及び十七歲以下の男子を除く全國民を徵用する權能を賦與されたが、一方不急產業に男子が從業することを禁止、從來の劇場、映畫館の案內人、切符賣り及びバス電車の車掌を五十歲以上の男子を除き一切女子に切換へるといふ方針が一層强化され、十六歲から五十五歲迄の男子が劇場、バス、電車、浴場、其の他切符賣り、料理人、皿洗ひ或は列車掃除、ホテルの給仕、衣服商、靴商、香水商等の店員に從業することは一切禁止されたので、イタリー婦人の活躍する舞台は愈々擴大されるに至つた

更に政府はムツソリーニ首相の命により四月廿一日の勞働祭から勞働者、勤勞生活者に對し戰時生活補償金を支給することとなつた、現行法令では戰爭中給料の增額は禁止されてゐるため賃銀の値上げをせず、賃勞働日數に對し戰時手當を給與されるのだが、手當額は敵の戰爭行動の影響を受ける場合と然らざる場合とにより異り、一日當り前者においては給料生活者男子十五リラ、女子八リラ、勞働者男子十リラ、女子並に十八歲以下の少年六リラ、後者に於いては給料生活者男子八リラ、女子四リラ、勞働者男子六リラ、女子並に十八歲以下の少年三リラとなつてゐる

更に新規定により工業、商業、銀行、保險諸會社勤務員に對し夫々十五リラ乃至三十リラが給與され更に空襲による罹災者に對しては特別規定が適用されることとなつてゐる

食糧施策　戰時下イタリー國內の食糧配給狀況は逐年向上の一途をたどりつつあり、生產並に價格の嚴重な統制監視と共に配給機構は極めて圓滑となつた、農相ジユセツペ・タツシーナリ氏の言明によると小麥出廻り後の食糧配給狀況は

一、貧民に對する馬鈴薯の特配
一、青少年並に勤勞大衆に對するパン配給の增加
一、老人に對する特配
一、脫穀期農村の特配

等で一段の改善を見た、イタリー名物の魚は現在ドイツに向けられ肉の配給も週二回程度、バター、砂糖も戰前の五分の一になつてゐるが、戰時食糧生活は完全に保障されてをり、タツシーナリ農相の言を借りれば『食糧問題は滿足すべき現狀にある』と言へよう

物價政策　勞働動員、食糧施策等によりイタリー國民は徹底した戰時生活を遂行してゐるが物價の維持について當局は深甚なる努力を拂ひ、物價監視所を設置して價格及び配給組織に關する監視を行ひ違反者は政治犯收容所に收容して嚴重に闇行爲の防止を圖つてゐる國民各層にもこれら一部の不心得者を絕滅せよとの聲が澎湃として昂まりつゝあり、イタリー各紙の論評も之に全幅的支持を與へ、戰時國民生活の確保と決戰體制の高度化とを强調し、闇行爲、買溜め等の根絕を期してゐる

產業界の動向　戰爭產業の强化は戰果の發展と併行して劃期的躍進を續けてゐるが、政府は特に鑛業問題に重點を置き次の諸決定事項を活潑に促進してゐる

一、國內需要及び輸出向け原料資材確保のため採鑛を一段と擴充强化すること
一、鑛產物の最高價格制を承認し更に鉛、亞鉛、ボーキサイト、黃鐵鑛等各種軍需原料資材增產のため政府の監督權を認めると共に軍需工業に重要なクローム鑛の採掘を促進し、その配給を圓滑ならしめること

更に、衣類生產と落下傘その他の激な需要を滿たすため纖維業の發展は目覺しく纖維局は國內諸學校に對し積極的な纖維增產運動に乘出してゐる、軍需工業も顯著なる改進により着々成果を收め、今やイタリー工業の比重は從來の輕工業から重工業、化學工業中心に移行しつゝあり、不利な自然的環境を克服して『ファシスト・アウタルキー政策』の下に政府直接の企業統制が行はれてゐるが、最近政府はイタリー北部の諸中心を連絡する世界最大の大輸送管を建設し、原產地と消費地との直接連繫を計畫してゐる

石炭の入手不足は直接軍工業、交通輸送の上に大きな影響を來し、加ふるに戰時輸送の輻輳、資材及び勞働力の不足により交通輸送は著しい支障を來したが、各種の制限、鐵道の複線化並に電化の擴充强化、內河水運の開發、自動車專用道路の建設電氣自動車の出現等により輸送問題は漸次改善に向つてゐる

社會、文化政策　政府は戰爭遂行中も文化に多大の關心を拂ひ文化省をして諸般の活動を行はしめてゐるが最近の問題は

一、出版文化に關する統制
一、イタリー藝術の保存並に昂揚に關する件

等が擧げられ、特に樂聖ベルディの生地たるミラノ近郊のブセツトにベルデイ研究の中央機關を新設し、更に文化、宗教の被害による國寶的建築、建築などの修理のため急速に、修理工養成の學校を新設してゐる、敵空軍の相次ぐ盲爆により、各都市の損害は勿論、中世以來の名所古蹟の灰燼に歸したものも尠くないが、ジエノアではカトリックの教會堂アヌンツイアータ寺院、コロムブスが洗禮を受けたサント・ステファノ寺院等の古刹を始め、東洋美術で有名なシヨアソン美術館、ベリオ圖書館、オペラ・カルロ、パガニーニ劇場等が炎禍を蒙り、パレルモでは歐洲最古の名刹マジオーネ寺院が破壞されたが、イタリー國民は自重隱忍結束を固め完全に勝利の日まで血と淚の頑張りを續けてゐる

敵機は必ず來る

民防空に萬全期せよ

湯澤內相談

【京城電話】湯澤內相は伊勢神宮橿原神宮、桃山御陵の參拜を終へ歸京の途についたが、出發に先立ち敵機の襲來、防空の心構へなどにつき左のごとき談話を試みた

敵機は必ず來る、今度空襲があれば相當の犧牲が出ることゝ思ふが、それにはまづ各自がその持場をしつかり護りつゞけるとともに慌てぬことが必要であるどんな事態に直面しても冷靜に沈着に善處すべきである、次に防空活動は終始勇敢、敏速でなければならぬ、以上が必勝民防空の要諦である、つぎに女のモンペのことだが、衣料不足の今日わざわざ高い金を拂ひ點數を使つてまでモンペをつくる必要はさらになく、恰好なんか氣にせず男の古ズボンでもどしどし譲つて貰つて着用したらよいと思ふ、モンペがなければ防空に從事出來ないはずはない、防毒面でもその通り、これがなければやれないなどとけちな感情では何も出來ない、政府としては出來れば一人々々に完全な防毒面を配給したいと思つてはゐるがとにかくそのやうなものに賴る氣持を捨てゝあくまで肉彈で敢法で勝ち拔いて頂きたい、最近は遊ぶ者が現在なほゴルフリンクのごときものが全國に相當ある模樣だが、あゝした遊閑地は各府縣の翼贊會なり翼壯が自發的に開放運動を起して、これを學校の運動場とか甘藷栽培に充てたらよいと思ふ、この點切に希望して已まない

建甌飛行場軍事施設を爆擊（中央は炎上する市街）電送

週間世界の動き

歐洲新秩序建設へ

樞軸の防衞陣益々强化

七日から十日まで歐洲の某所でヒトラー、ムツソリーニ會談が行はれた、この會談の中心的な議題は最近のチユニジヤ戰況を中心とする樞軸軍今後の作戰にあつたことはいふまでもないが、いま一つの議題として『歐洲新秩序建設』についてもかなり具體的な討議が行はれた模樣である、この二つの議題は一見全く別個の問題であるかの如く見えるが實は一つながら歐洲大陸の防衞態勢の强化を目的としてゐる點で密接な關聯をもつてゐることに注目する必要がある

即ちヒトラー、ムツソリーニ會談は作戰と思想の兩方面から敵の反攻作戰に對して歐洲大陸の防衞を强化せんとするにあつたと觀られるのである、歐洲防衞の方針として如何なる具體案が決定したかは勿論推知を許さないが、會談後に發表されたコムミユニケを通じて唯それが樞軸國にとつて頗る自信に滿ちたものであることが推測されるだけである、軍事的見地から歐洲大陸に鐵壁の陣を布くと同時に歐洲諸國の思想的統一を圖り精神的にも强固な防衞態勢を完成する必要があることは言ふまでもない ヒトラー、ムツソリーニ會談はこの點を見逃すことなく『歐洲新秩序建設』に關し從來の計畫の域を脫してかなり具體的な方針を決定しこれによつて歐洲を精神的に統一せんと圖つたものであつた、十三日のジヨルナーレ・デイタリヤ紙上で例のガイダ氏はこの點に關して次の如く傳へてゐる

ヒトラー、ムツソリーニ會談のコムミユニケに現れた新秩序の要旨は次の六點に要約される

一、歐洲各國の自由獨立及び主權の尊重
二、歐洲文化の使命とその團結價値を認識し共同利益のための歐洲國民間に永久的協力
三、各國の生產及び勞働の必要に即應せる世界資源の公正なる分配
四、各民族間の利益の有効な調和のため民族各自の能力に從ふ經濟的自由發展
五、海洋の自由―即ち各國民の移動權及び通商の自由
六、獨伊の現に實行しつゝある勞働階級の保護及び階級的差別の縮小による國內秩序及び平和の確立

以上六點は空想ではなく現實的な理想である、歐洲は歐洲のものたらしめるべく吾人は數世紀の鬪爭を行つて來たが、今日再び歐洲結束の觀念に戾るべきである

と、ガイダ氏が傳へる六ケ條の項目が果してヒトラー、ムツソリーニ會談によつて正式に決定されたものであるかどうかは不明であるが、若し然りとすれば敵側のいはゆる大西洋憲章に對していはば『歐洲憲章』ともいふべきものゝ出現として大いに注目すべきであらう、しかしてこの『歐洲憲章』が歐洲防衞の精神的シンボルとして現れたところ歷史的意義がある

獨、新攻勢展開か

第二戰線形成　米英の步調揃はず

東部戰線においていつ如何なる形でドイツの攻勢が展開されるかの問題がチユニジヤの戰局ならびに米英の第二戰線と密接に關聯するといふことは既に先週指摘した通りである、その後中立國方面から傳へられた觀測もやはりこの點を注視してゐる模樣であるが、結局ドイツはチユニジヤの戰局が決しない以前にかつまた第二戰線が出現しない以前に決定的な大攻勢をとるのではないかとの觀測が有力である、若しさうだとすれば一般に信ぜられてゐる『六月』よりも、もつと早くドイツは新攻勢を開始して一氣に敵軍の殲滅を狙ふといふ如き觀測が最近の種々の觀測の中でも一番新しく且つ有力なものであるが勿論中立國筋の觀る推測だからどの程度まで信用がおけるかは保證の限りでない、攻勢開始の時期の問題は兎も角としてこゝに留意すべきことは從來チユニジヤ問題や第二戰線問題と關聯してドイツは今夏新攻勢を開始しないかも知れないといふ見方が比較的有力だつたにも拘らず最近右の如くドイツは大攻勢を行ふとの見方が再び有力化して來たことであらう

今一つ最近中立國方面に次のやうな興味の深い觀測がある、即ち之によると今冬の戰爭でドイツは東部戰線全線に亘りて大規模の戰線整理をやつた結果、從來凹凸が激しく延長距離二千五百哩に及んでゐた戰線が直線に整理されたゝめ、千二百哩にまで短縮され、兵力配置上少くとも卅ケ師團以上の餘裕を生じた、ドイツはこの餘裕をいづれの方面にでも轉用することが可能であるといふのでこの見方も反面からいふとドイツの新攻勢の可能性を立證したものゝ一つだらう

米英側の報道から第二戰線への動きを見ると、最近特に注目を惹くのはジブラルタル港を中心とする頻繁な艦船の移動である、先月の終り頃ジブラルタル軍港に上陸用舟艇を含む約四百隻の英艦隊集結中との報道があつた、それが今月の三、四日頃になると地中海方面に行動を開始したと傳へられ、更に十日頃になると新たな艦隊がジブラルタルを通過して同じく地中海方面に向ひつゝあると報ぜられてゐる、諸般の事情からこの艦隊の動きは軍事上重要と見られてゐるが、たゞし如何なる目的で、どこに向つたかは全く不明である、三、四日頃にジブラルタルを出航した艦船が若し第二戰線を目的とするものなら遲くも今頃はどこかで新作戰が開始されてゐなければならない筈だがそんな氣配は全然ない、行方も杳として知れない、だが直ちに地中海の別な港に入つたのではなからうか、氣の早い者はこれら艦隊の動きだけを見て第二戰線の展開が目前に切迫しつゝあるかの如く觀測してゐるが、寧ろチユニジヤ作戰への增援と見る方が妥當と思はれる、更に敵側報道を綜合して見ると一般に英國の論調は英本土に基地を有する大陸攻擊論を主張してゐるに反し、米國側は北阿を基地とする地中海沿岸への上陸作戰を主張するといつた傾向が强い、この主張の喰違ひは、それ自體から綜論されることは次の二つの點であらう

（一）第二戰線形成についての米英の意見は未だに一致してない
（二）英國側は第二戰線を急いでゐるに反し米國側はチユニジヤ戰を當面の目標としてゐる

いづれにしても敵側の報道から見た第二戰線はゼスチユアばかりは仰々しいが、實際性に乏しく、つきつめて見ると矛盾のみが目立つといつた類のものである

印度兵を砲火督戰

英軍の虐待ぶり暴露

【ベンガル灣東岸インデン東方〇〇高地十七日同盟】アラカン地區およびマユ半島一帶における今次のわが英印軍殲滅戰に對し、敵は英國兵をもつて編成した部隊をもつてわが軍と交戰することは屢々あつたが、依然として印度兵の犧牲においてわが進擊を阻止せんとし印度兵に對する虐待は一層露骨となつてゐることが暴露された、印度捕虜兵の陳述を綜合すると將校を除く大部分のものは實際の戰鬪も、行く先も知らされず、アラカン地區に連れて來られて初めて日本軍と戰はされるのを知り、この英軍の欺瞞的措置に不滿を感じ戰意を喪失してゐる

英軍はこの印度兵に對し日本軍に向つて突擊させるため砲火督戰を屢々用ひた、すなはちマユ半島南部のドンベイクリフ半島南端を脫出せんと企圖した英軍は、印度兵を突擊させて置いてその後方を猛烈に砲擊し、印度兵を日本軍と自軍の砲火との間に板挾みにして進退兩難の生地獄に投じ、印度兵を退却不可能に陷らせて已むなく突擊せざるを得ないやうに仕向けたのである

このため印度兵の死傷は非常な數に上つてゐる、サランマユ河東岸チズエの東北方キヤウクタン附近をわが軍が破擊した際、鐵の鎖で足を繫がれた印度兵がゐるのを發見した、英軍は戰略的に絕對確保を要する箇所には印度兵を縛りつけて死物狂ひの防戰を强要してゐるのである

これに引替へ英國兵が退却する際には一時に數千發の彈丸を惜しみもなく射ち込み、發煙彈で彈幕を作り空軍の掩護とあらゆる機械力を動員して自己防戰に汲々たる本性を暴露してゐる

隨想錄

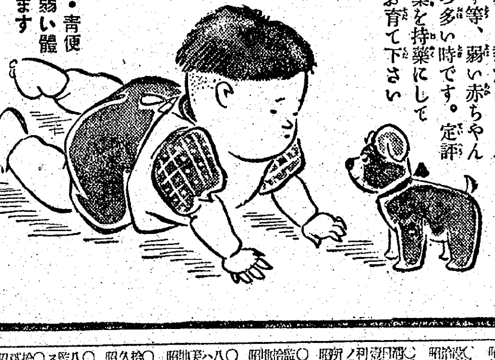
米の海軍長官は我が軍の占領する鳴神島に接近したところに空軍基地を建設したと語つて居る▲元來、兵法といふものは他に知らせるべきではなく、東洋には"敵を欺かんと欲せば先づ味方から"といふ言葉さへある。それから推せばノツクスの發表も、發表の目的は他にあるらしい▲伊賀流にしろ、甲賀流にしろ、忍術の奧義とするところは、右の敵に近づく場合、左に注意をあつめさせる方法をとつて、その虛を衝くのである。ひとり忍術に限らずそれが敵を攻擊する法だ▲しかるに米英のやることを見てゐると、空軍基地が何處に出來た、航空母艦をどれだけ造つた、前線にどれだけの兵を送つたといふ、所謂天文學的な計畫の實現とその數字を發表する▲秘密にすべきことをわざわざ宣傳するには、なにかの效果を狙つてゐるものと考へて間違ひはあるまい。では何を目的としてゐるのかと云へば、それは、反樞軸軍への一種の威嚇なのだ▲敵を威嚇するならばわかるが、味方にそれを用ひねばならんのは甚だお氣の毒である。即ち米國としてはさういふ宣傳をせねば、心細がる英、蔣、爲政權ならびに南米諸國を扱ひかねるのだ▲援軍の來ぬのを嘆く蔣、武器資源の損害だけなのに愛想をつかすソ聯と爲政權、既に足並は亂れてゐる。それを揃へさせるには、景氣のいゝ發表が必要となる譯で兜のうちは樞軸側でとつくに見透してゐる▲だが、われ等としてはこれを笑つてもいゝが侮つてはならない。敵のその弱點を、とつて以て我方の利するところとし、徹底的に叩き潰すべきである。

今ぞ決戰
國策に合致せる新しき投資精神の確立へ！
內閣情報局
大原證券
京城府明治町二丁目

大日本青年
四月十五日號・定價十錢
空襲は必至だ……田邊盛次
必勝の鍵・二百七十億貯蓄……新井章吉
青年と錬成を語る……相川勝六・阿部四郎
私の錬成時代（江田島再轉）……佐藤市郎
陸軍落下傘部隊見學記……中野實
第二次特別攻擊隊十勇士の橫顏…大野哲一
漫畫 戰線蛙　小山內龍
國士　上田廣
創作　砂子と命　櫻井忠溫
島津曉　彫　不村毅
毎日新聞社發行

テラポール軟膏
第一
創傷　面皰・膿皮疹
火傷・膿瘍・痔疾
「第一」の外用スルフォンアミド劑
◎最高純度テラポールの、化膿菌に對する强き抗菌力を、患部に直接作用せしむる新外用劑。
◎創面を淨化して化膿を防ぎ、肉芽の新生を促進し、或は化膿部自潰して切開を待たず治癒せしむる等、效果頗る速やかなり。
チューブス　・五〇・八〇
第一製藥株式會社
A-18

ルーズベルト一流の强がりと輕視するな
"日本々土上空へ、重大行動をとる"と暴言を吐きはしたものの、何ができる、とたかをくくるのが大怪我のもと―怖れることはないが、待つあるを恃むの、十分な用意だけは、あつて欲しい。
赤玉ポートワイン本舖　株式會社　壽屋

宇津救命丸
小兒良藥
カン・ムシ・夜泣き・青便お腹害し・百日咳・弱い體の强壯化に推奬されます
病氣の季節
カンが募る、熱が出る、お腹を害す等、弱い赤ちやんの病氣の多い時です。定評の此の藥を持藥にして丈夫にお育て下さい

發賣元　京城府朝鮮賣藥品株式會社
株式會社　玉置商店
價二十錢より十圓

登記公告

[illegible]

遺族列車走る

車窓、晴やかな顔
京城驛、感激の見送り風景

〝靖國神社祭神遺族専用車〟の標識も鮮かな鮮鐵心盡しの二輛の特別車が〝あかつき〟に連結されて十八日京城驛のホームに靜かに停つてゐる、瞼に描く描くわが父、わが夫、わが子に葉櫻薫る九段の社頭で懷かしの對面を旬日ののちに控へた故樋敷典久大尉の遺族樋敷作次郎氏（咸南）外七十六名の遺族達の感激に滿ちた顔が車中に見える胸には遺族記章をつけてゐる【寫眞＝發車間際の遺族列車】

◇

ホームには永井本府社會課長外本府、軍援關係者、厚地大佐、鷲藤少佐等軍關係者、野田京畿道社會課長、知久田京城府軍援係主任をはじめ會旗を先頭に大日本婦人會の代表や遺族會の人々等約八十名の關係者が〝無事にお參りしていらつしやい〟と見送つてゐる、十八日正午過ぎの京城驛は遺族列車を選んで送られる人、送る人の靜かに緊つた顔がみられた

◇

水漬く屍の爽涼の裡に廿二日から執り行ふ靖國神社春の臨時大祭に新たに合祀される半島ゆかりの七十四柱の英靈の遺家族のうち故井竹一大尉の遺族平井すい子さん外四十八名の京畿道の遺族をはじめ咸南北、平南、黃海の各道からの遺族總勢七十七名は朝鮮軍援本部山口屬外四名に引率され、途中文字のないやうにと救護看護婦の附添もうけてゐるのだ、發車五分前には遺族を代表して樋敷作次郎から

私達の肉親が靖國神社に合祀されることは感激に堪へない、無事に對面してきます、お見送り有難うございます……

と挨拶を述べ終れば別れの出發を告げるベルが響き渡る、車中から ホームから〝お見送り有難う〟〝元氣でお參りしてきて下さい〟と溫い聲が交される、かくて靖國へはやる心を乘せた遺族列車「あかつき」は午後零時廿五分ホームを靜かにすべり出し一路東上の旅途を急いだ

◇

列車は途中大田、大邱から遺族を乘せて釜山で半島遺族部隊百六十名が落ち合ひ廿日午前九時廿一分東京驛着、廿日からの大祭に參列し廿八日昇殿に參拜、卅日午後十時十分東京驛發、五月二日釜山に歸着する豫定である

釜山に到着 元氣で內地へ

【釜山電話】半島出身者遺族部隊百六十名は本府山口屬に引率され十八日釜山に勢揃ひし、その顔には悲しみの色など微塵もなく、お互ひに勵まし合ひつゝ一同元氣で一路內地へ向つた

インデンに見る激戰の跡

敵屍に群る禿鷹
寢込み討たれた狼狽ぶり

【ベンガル灣岸インデンにて十八日藤原特派員發】わが○○部隊が敵第二師團第六旅團の主力を殲滅したインデンは印度洋の怒濤打寄するマユ半島の西岸にあり戸數僅か百戸足らずの印度人部落であつたが、敵がアキヤブを狙つてマユ半島地帶に南下し、印緬國境のモンドウより半島南端地區のドンベイクに至る八十キロの軍用道路を確保するに及んでその中間の要衝となり、英國兵のみで編成した第二師團がここに司令部を設置してから益々重要性を加へるに至つたものである、記者は十日激戰の跡を具さに視察した

マンゴーの林の中に竹で屋根を葺いた粗末な農家が並んでゐるが、部落の眞只中で激闘が展開されたため農家は焼け盡し破壞されて滿足な家は一つもなく樹木はすべて砲彈を受けて焼け倒れてゐる、その中に敵の遺棄死體、戰車や自動車、梃車が轉がり、軍需品、彈藥兵器その他樣々の携帶品が足の踏み場もないほどに散亂し英國兵の死體がここ、かしこに横たはつてをり激戰の跡歷然たるものがある、敵旅團司令部の跡には重要書類、地圖、タイプライターで打つた命令書、鐵兜など所狹いまでに散らばつてをりわが○○部隊に寢込みを襲はれて周章狼狽その極に達した當時の有樣がまざ〳〵と窺はれる、敵旅團長ガペンデイツシユ代將は遂に機關部隊長に降伏を申入れた、部隊長が敵旅團全軍の降伏を交渉中突然敵が集中射撃を開始し、この機に乘じて一旦手をあげた敵が北方に向けて脱出を企圖するに及んで遂に混戰亂戰となり結局敵主力は全く殲滅されてしまつたのである、この戰闘に味方の砲彈に斃れた旅團長ガペンデイツシユの死體は部落の田圃の畦道の傍らに横たはつてゐた、友軍の勇ましい戰死者の墓標があちこちにある、敵機は記者の頭上僅か數十メートルの低空を飛び去つたあとには翼の長さ五尺もあるビルマ特有の禿鷹の群が死肉を漁つて低く旋回してゐた

折り重って退却
捕虜の印度兵語る

【ベンガル灣岸○○高地にて藤原同盟特派員發】去る六日敵要衝インデンにおいて○○部隊が敵第二師團第六旅團を殲滅したのが導火線となり、マユ半島南部ドンベイクの附近にあつた敵英印混成軍第四十七旅團は總崩れとなり北方に退却するところを又もインデン退路を遮斷し待ちうけてゐた○○部隊にほとんど殲滅されてしまつたがその際同旅團司令部附印度人大尉ピー・ピー・シングはわが軍の捕虜となつた、彼はベナレス聯合州ラマガル村生れベナレスのハイスクール・カウンボールの陸軍學校を卒業後、デラヘンで陸林省附屬將校として働いてゐたが大東亞戰勃發後下士官として軍隊に身を投じ第十二師團第四十七旅團に配屬され中尉に昇進、さらに捕虜となり四日前に大尉に昇進したものである、かれはわが○○部隊の行動が敵陣營に與へた脅威と印度軍の內情の一部につき次の如く語つた

……◇……

英印軍のアラカン地區侵入はやはりビルマルート再開を意圖しての行動であつたが今回の日本軍の大勝利に終つた、自分は最初ドンベイクの遙か後方にゐたがまさか日本軍がマユ山脈の中央部から突破して我々の背後に出るなどとは夢にも豫想してゐなかつたのでインデンで第六旅團が全滅したと聞くや忽ち四十七旅團は大混亂に陷り、たゞちに退却を開始した、後方からは日本軍の他の部隊がわれ〳〵を追撃して來るので軍は動搖しわれ先にと退却、他の部隊がどうなつたのか全く見當がつかなくなつてしまつた、自分が初めて日本軍に接して強い印象をうけたのは『日本兵は勇猛敢烈な戰士であり戰ひに臨んだかれらは守勢に立つよりも寧ろ一層攻撃に出ることを好む』といふことであつた、アラカン地區英兵とともに侵入した印度兵ははじめは誰一人として日本軍と戰ふにこんなところへ連れられて來たのだといふことを全然知らなかつた、それは英軍が軍の機密漏洩を防止するのが主な理由であらうが初めから戰意のない印度兵に對して故意に敎へなかつたことも事實である、印度兵の一部には新鋭分子がゐるが大部分は僅かに短期間の訓練をうけただけで全く實戰の經驗なく戰意もないかれらが何故强力なる日本軍に對し突撃しあるひは必死の抵抗をしたのかといふとそれは英軍が印度兵達に向つて『もしお前達が日本軍の捕虜になれば殺されてしまふ、決してお前達を生かしては置かないことを覺悟せよ』と敎へ印度兵を死物狂ひの戰ひへと巧みに誘導してゐるからである、この點は英國兵も同樣である、印度人は獨立を熱望してゐながら何故英國の印度支配を間接的に支援するのも同然な軍隊入りをするのかといへば一つにはジョンブルが大英帝國の崩壞を喰ひ止めるため兵隊の素質や人種の如何を問はず一人たりとも多く兵士を獲得に狂奔しようとする必死の工作によるもので、たとへば印度には『ジエウエリイ・キャムプ』といふものがありこの兵隊養成所に入つた印度人には種々の特典が與へられてをりその他軍隊に入つた印度人には相當の給與などを與へ實利に走りやすい印度人を誘ひ込んでゐる、自分も日本政府がビルマに對して本年中に獨立を與へるといふ聲明を發したことも今度になつてはじめて知つたやうな次第であつた、しかし實際にビルマが獨立した曉にはその現實の事實が印度人の心理に及ぼす影響は大きいことはいふまでもない

聖地扶餘を描く（上）

歷史は今も咲き香る【寫眞】上＝百濟王が月を遊つたと傳へられる明月台　下＝百濟を亡ぼした唐軍の勳功が刻まれてゐる百濟塔

櫻花繚亂、興亡の跡
君知るや！內鮮一體の由來

扶餘にはまだ神々は鎭まり給はぬが、聖域に拜し奉るの日は近い、顧へば、內鮮一體の嚴然たる史蹟を基として人皇第十一代垂仁天皇より第三十八代天智天皇と仰ぎ奉るあひだの紀元六百卅二年から千三百廿一年まで六百八十九年間に亘る長きに及んでの我が日本と百濟の親交は一貫して、ある時は經濟協定となり、ある時は軍事同盟となりまたある時は文化交通の相互扶助に共榮の實を擧げ一日として相親しむ日はなかつた、百濟はよく我が日本を兄として仕へ信義を盡してその亡ぶ日まで唐の威服には從はなかつた、これに對して我が朝野も水陸の軍を擧兵してよく百濟を救ひ有名な白馬江の決戰は遂に我に利あらずとするも、百濟は死してなほ軍門を唐に傾けなかつたのである、かくて百濟王城の地扶餘は唐軍の踏むに委せ、王城初め幾多の伽藍は兵火に灰燼となつた

いま扶餘には南郊に立つ百濟塔、唐將劉仁願の殘した紀功碑のみが唯僅かに地上に千四百年の餘燼を許されてあるばかりであるが、地中に埋る幾多の史蹟には歷々として百濟歷代の王が治めた善政の跡を偲ばせ、往時七十萬の人口を擁した大都市の面目が髣髴として旅人の胸を衝く、百濟最後の日、祖國を守つて宮廷の美女三千が身を投げた落花巖頭に立てば、そゞろに哀愁を覺えしめる

百濟の將堦伯が出師の門出に妻子を斬つて戰死を決意し、僅か三千の手兵をもつて唐軍三萬と戰ひよく防ぎつゝ君前に死した壯烈な戰さ物語は我が元寇の役における壹岐、對馬の武將達によく似てゐる、更に感を深めるものに軍倉の跡がある、天智天皇が百濟御救援のため御差遣ばされた多量の米、麥、大豆が痛ましくも兵火に焼かれ今もなほ炭化した穀類が原形のまゝ野草摘む村童たちの手に拾ひ集められてゐる、記者はこの地に行きて山を眺め白馬の流れに目を注いだ時、悠久千餘年の歷史が蘇る力強い內鮮一體の跡を見た

人皇第三十二代崇峻天皇の御治世に三人の大和乙女が留學、百濟佛門に歸依した大王興寺の遺跡を見た時にも如何に內鮮交流の盛きかを想像し得るのである

昭和十四年、この地に初めて四神を御祭神に內鮮の櫻を御奉齋に打込む扶餘神宮御造營の儀が半島二千五百萬の赤心籠れる裡に進み、勤勞奉仕の誠は日と共に聖地扶餘山峽の翠々にこだまして發でられてゐるが、これと共に神都建設は雄大な構想の下に始められ、今や忠南の地には內苑廿二萬坪、外苑八萬坪を中心として千三百卅八萬坪に及ぶ一大都市が誕生しつゝあるのだ

その昔、唯一の交易路となつた白馬江に代つて扶餘を含む四本の鐵路が神都を中心に四通八達し、白馬江の水を誘導して新しく上水道企業が成されてゐる、哀愁千餘年地下に眠つた佛跡は悉く發掘會の手に發掘されて百濟の復興意義を顯かせるに充分の資料となり、朝夕扶餘山上の神域とほゝゑみを交しつゝ今後幾萬年の生命を約束されて行く、かくて兩民族千餘年の結合が今やその姿を明かにしつゝ扶餘神宮の御造營は進む

百濟が唐を防ぎ、滿洲族たる高句麗の進攻に備へつゝ新羅の侵略に抗して半島民族の上に打樹てた礎石は今や空しく一片の瓦石と化したとはいへ、その持つ一貫した民族性は日本を親國と崇め、亡びた後もなほ日本を求めて多數が移住し、今も浪速の地を初め各地に住む王仁博士以來の後裔は八千萬の大和民族の血に結合し、天孫降臨以來の皇國の理想に生き擬しつゝ天皇に奉つてゐる、その八千萬の內地人中には多數の百濟人の子孫がゐて、肇國の理想が營々として培はれつゝあつた事實に對して今誰がこれを疑ふ者とてあらうか、半島に生を享けた二千五百萬の民族が、更新しく皇民道を學ぶよりは千餘年の歷史を繙いてみるがよい

小異に拘泥して押し殺つた兩民族が、いつか醇一し相扶け合ひこゝに千餘年間に亘る歷史的必然は遂るとしても、嚴然と存在する民族の交流史には一つの訂正をも許さないのである、相共に敵を擊ち、相共に食を分ち、文化を擧げた兩民族の意識的結合が、扶餘神宮の御造營によつて更に強固となり、千年の生命を復活して等しく皇道に立ち還り、わが皇室の下に八紘一宇の喜びを分ち、東亞共榮圈の指導者として立つ半島同胞が進む路は遂にこゝに發見されたのである、では今少しく歷史にさかのぼつて日本と百濟の交流史をひもといてみよう、固よりこの記述は神宮の御神體とならせ給ふ應神、齊明、天智の御歷代天皇ならびに神功皇后の御時代を中心として、その間第十六代仁德天皇より第三十六代孝德天皇に至る歷朝の御關係については他日に讓ることとする

さてその前に、百濟建國の地を確めねばならない、人皇十一代垂仁天皇の御代紀元六百四十三年に百濟起るといづれの書物にも現れてゐるが、我が國史の淵泉となつてゐる日本書紀にも、また朝鮮史にも多少地點については異る說があるが今の京城漢江の水を治めて時の溫祚王が京城漢江に治政を始めて國城を南漢山に築いたことは確かである、その時代にさかのぼつて紀元六百四年には新羅が起り、同六百廿四年には支那の勢力を結んで高句麗が起つた、當時は新羅の勢力強く日本に對しては服從族を秘かに支援して我が朝廷に反抗し一方高句麗と結んで新興百濟を壓迫して日本の大陸政策を邀擊しつゝあつたのである

これに對して新羅は我が國と固く結んで國防を嚴にしたが、敵二國の勢力は侮られず、その間神話に殘る日本武尊が第十二代景行天皇の勅命を奉して九州に熊襲を討ち、第十四代仲哀天皇の御代、天皇崩御のため神功皇后がこれに御代り遊ばされて遠征軍を率ゐて新羅を討ち給ひ、我が皇室が百濟を助けてその存立に聖慮をかけさせ給うた御事は一方ならずであつたが、第廿一代雄略天皇の御代、再び新羅、高句麗の壓迫募つて國勢は衰へしくなり、時の百濟王蓋鹵王は戰死し王城は危險をさけて公州に移し、當時日本留學中であつた王子が繼位して王となり、かくて公州王城時代となつた、越えて第廿八代宣化天皇の御代には百濟聖明王が日本の庇護の下に都を扶餘に移し第卅七代齊明天皇の御代まで六代、百廿三年の間百濟は黃金時代を現出、時の義慈王はよく日本に仕へて信義を盡くした

かくて再び新羅は唐と盟を結んで百濟に迫り、百濟の危險が天聽に達するや天皇は大本營を九州朝倉宮に進めさせられ、百濟を御支援遊ばされたが惜しくもこの地に崩御遊ばされたのであつた、時は紀元千三百廿一年、天皇御壽御六十七歲にましましたのであつた（荒井特派員記）

ホラよい子だ動かずに
惠まれぬ孤兒に溫いバリカン

◇…チョッキ〳〵とバリカンの響きも快くヨイ子の頭はまた〳〵間に刈られ〝ホラ、よい子だからおとなしく動かずに〟と、上手にあやしながら次々と天眞爛漫の子供らのおつむを刈つて行く

◇…決戰下何か國のお役に立つことをせねばならぬと、龍山理髮業者が打つて一丸となり結成した龍山理容報國會の一分隊の廿名が少年保護運動が終つた翌十八日、公休日を利用して午前八時から京城三坂通、鎌倉保育園京城支部を訪れて、薄倖の孤兒百廿三名の理髮奉仕を行ふ微笑しい風景だ

◇…不遇の孤兒と雖も次代の日本を背負ふ立派な國の寶だ、溫かい手を差し伸べて正しく勁く健かに育まねばならぬと思へばこれから每月一回は無料奉仕をせずにはゐられない、とは山本報國隊長の言―

◇…一隊は孤兒達とゝもに一時間餘り和やかに打ち解けて同十時奉仕を終へ、孤兒達から感謝の言葉に送られて引揚げた【寫眞＝同無料奉仕隊】

米に浴びす恨みの太刀
少年劍士『十八日』の野試合

『えいツ…』と空を截つて打込む太刀先の鋭さ『おうツ』切返す劍尖にも殺氣が籠る、米英かく斬るべし、と少年劍士の意氣揚る、けふぞ米機空襲の恨み深き日〝四月十八日〟午前十時から京城武德殿で春季野試合を遂忠殿公園で催した陣之內師範に率ゐられた青少年劍士四百名の出場、父兄參觀者千餘名參集、定刻國民儀禮の後陣之內館長挨拶、劍道形、打込み、根岸流薙刀や武技競爭に見物席の士氣を臊らせば少年部試合では豆劍士の活躍物凄く、年來の腕の冴えを見せ、晝食後諸流居合、源平試合等に鍛錬の旺んな意氣を見せて午後五時終了した

東京市防衞局指導 婦人防空服完成

上着、もんぺ、頭巾、帽子、足袋、手袋の一揃ひが家庭で出來る實物大型紙つきで、婦人俱樂部五月號に發表さる。

大陸に散華 重宮兵長町會葬

支那事變勃發直後、應召勇躍征途にのぼり大陸の戰野を縱橫に疾驅し殲滅戰に奮戰中、惜しくも皇國の礎石と散つた京城御成町四〇四故陸軍兵長重宮八代吉氏の英靈を送る京城府南大門町會葬は櫻花綻ぶ十八日午前十時から南大門國民學校講堂で佛式により嚴かに執行した

齋場には陸軍大臣、教育總監、朝鮮軍司令官、參謀總長、京畿道知事、京城府尹、本社その他各方面から仕向けられた花環と供物がところ狹しとばかり供へられ故人の武勳はこゝに燦と輝く、高井委員長謹讀香を獻げれば定刻香煙悲しみに溢れて立ちのぼるなか板垣軍司令官（代理）京城師團長（代理）京畿道知事（代理）古市京城府尹、隣人の代表、同年隊員、生徒代表は嚴々と席につく、式は龍山本派寺導師の讀經に次いで高井委員長の弔詞朗讀、遺族代表燒香、來賓の弔詞及び燒香あつて更に導師の讀經、遺族來賓一般の燒香ののち、嚴肅裡に同十一時終つた

最終日の賣り上げ六十萬圓
京城春競馬

決戰下鍛へる〻銃後の底力も逞しく去る三日から熱戰を繰展げてゐた京城春競馬は十八日を以て大團圓を告げた、最終日のこの日賣上高五十萬圓を遙かに突破し本競馬の最高記錄を作つて賑つた

最終日（十八日）成績

◇第一競馬ア系新抽（一六、〇〇米七頭）1タカラ子（刑場）2ハヤハル（堀井）三馬身3ナニカツ（中野）半馬身單卅一圓複2卅圓五十錢

◇第二競馬新呼（一、六〇〇米九頭）1クニカツ（金子）一分四六秒二2トビオウタケ（刑場）半馬身3ユキヒメ（宮越）頭單廿三圓複1廿四圓2廿圓、廿一圓五十錢

◇第三競馬古呼（一、六〇〇米八頭）1ヘイワ（武東）一分四七秒2ダイトウ（藤田）五馬身3カクマン（川元）半馬身單卅二圓複1廿三圓2廿六圓五十3四十九圓

◇第四競馬ア系新抽（一六〇〇米七頭）1チツプウ（橋本）一分五七秒一2マンプク（打越）七馬身3イチフミ（小林）半馬身單卅二圓五十、複1廿八圓2四十五圓

◇第五競馬抽籤優勝（三〇〇〇米四頭）1ハイト（八間田）三分卅七秒二2ダイニライオー（吉田）大差、3マツギク（小山田）大差單廿一圓

◇第六競馬呼籤優勝（三、三〇〇米五頭）1ホシカオル（小山田）三分五九秒二、2ニイタカヤマ（八間田）頭、3コウグン（刑場）四馬身、單廿八圓複、1廿圓2廿圓

◇第七競馬新呼（一、六〇〇米三頭）1イチラク（清水）一分五二秒二、2トクロウ（八間田）一馬身半、3トクモリ（出發際手綱切れて落馬）單七十九圓五十

◇第八競馬抽古優勝（二、四〇〇米五頭）1トナンマル（藤田）二分四五秒三2ダイゴライオー（奥村）五馬身3シンエイ（平田）一馬身半單廿五圓複1廿二圓五十、2卅三圓五十

◇第九競馬ア系抽新（一、六〇〇米五頭）1ハマナミ（吉田）一分五五秒2ヤマザクラ（岡井）大差3カネロ（西任）二馬身半單廿圓五十、複1廿五圓五十、2卅六圓五十

◇第十競馬ア系抽古（一、六〇〇米十二頭）1クニノハナ（星井）一分四九秒三2イチツバナ（平田）半馬身3キカク（八間田）頭單六十一圓複1卅六圓五十、2六十二圓五十、3卅一圓

◇第十一競馬古呼（一、六〇〇米八頭）1カンノンリキ（堀口）一分四八秒2ワカエビス（中野）鼻3センショウ（宮越）頭單卅一圓複1廿一圓五十、2六十九圓五十3卅一圓

◇第十二競馬ア系新抽（一、六〇〇米八頭）1ムラクモ（平田）一分五十秒二2ナンプ（橋本）三馬身半3テツリキ（西任）半馬身單二百圓（特配五十錢）複1十四圓五十、2廿一圓五十、3廿二圓五十

▲賣上高五十九萬三千四百八十圓▲本競馬總賣上高三百卅五萬七千四十圓

小說「大いなる祭」原稿未着につき本日休載

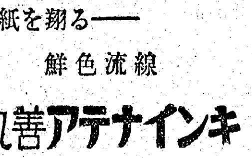
NTN 東洋ベアリング 大阪・東京・名古屋

奥田裁縫女學校長奥田正一著
奥田式 足袋裁縫 早わかり 定價一圓二十錢 送料六錢
實物大正格各種型紙 七十二種付
附錄 新案特許足袋型各種作方（誰でも足袋運動靴が下手自由に出來る）
東京市牛込區新小川町一 振替東京五六二九六 奥田裁縫女學校出版部

精強 高速度精力增進劑 蔘仙（ジンセン）錠
胃腸病後に 榮養に 早老に 結核に
五円 二円半
人蔘仙莊 大阪道修町

府廳前大漢門横入 電光（二）〇〇二 花柳病專門 恒松醫院

戰後の正しき宣傳を寫眞で致しませう
各官廳會社宣傳用並展覽會用寫眞引受・長巻寫眞引伸機特設・引伸燒付引受
亞細亞寫眞製作所



白紙を翔る——
鮮色流線
丸善アテナインキ

ニキビが取れて色白くなる
ニキビ、ニキビ跡の殘る方は愛知縣豐橋市西八町二九二、日本研究所へ、ニキビ說明書及と御申込になれば詳しい說明書を無料でヒミツに送つてくれます

咳にパラコニン散

ハマグチペン

姙産婦と腺病兒に
ビタミン カルシウム
エルビオゲン錠
五〇〇錠 三円九五（局製）
L39

東洋拓殖債券償還公告

第百二十回社債　償還期日　昭和十八年五月二十日
支拂場所　日本興業銀行、朝鮮銀行、帝國銀行、三菱銀行、安田銀行、住友銀行、三和銀行及日本信託銀行ノ各本支店（除在外國支店）

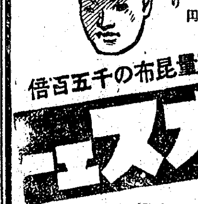
第百三十九回社債　償還期日　昭和十八年四月二十五日
（但シ償還期日タル四月二十五日ガ銀行休業日ニ當ルトキハ其ノ前日ニ繰上償還シ利子ハ利札面金額ヲ支拂フ）支拂場所　第百二十回社債支拂場所ノ外橫濱正金銀行、野村銀行及三井、三菱、安田、住友ノ四信託會社

第百五十五回社債　償還期日　昭和十八年五月十日
支拂場所　第百三十九回社債ニ同ジ

昭和十八年四月　東洋拓殖株式會社

第120回	圓券	695	至	490	壹萬	443	947	348	第155回		1.284
	99	696	自	511	圓券	450	966	385			1.372
壹圓萬券	100	781	至	520	106	551	五千	386	壹圓萬券		1.970
	393	782	自	771	140	604	圓券	451			2.277
	4	384	壹千	至780	259	632	45	462		130	2.280
	17	503	圓券	自1.421	317	690	46	壹千		174	2.346
	97	504	自121	至1.430	347	694	53	圓券		197	五千
	104	651	至130	自1.761	381	719	54	自111		477	圓券
	149	652	自371	至1.770	398	812	289	至120		853	425
	211	687	至380	——	404	819	390	自761		1.043	426
五千		688	自481	第139回	413	935	347	至770		1.185	一

防空指令を一度で傳へる
東亞の特殊擴聲裝置
防空指令用・官署、町會用
一般學校用・工場・鑛山用
東亞無線電化研究所
京城府京畿甲7・東京市下目黑4/845
電光③1904・電話大崎4321



肺結核は早期に治せ
服用後患部に作用し治療効果を發揮する特色を有してゐると共に、全身の榮養を高めるので、肺、肋膜炎の治療に賞用され、優秀なる治癒率を擧げてゐる。結核は早期に治すのが一番確實です。決戰下先づ健康を確保いたしませう。
小瓶 一圓八十五錢
一〇〇粒 四圓三十錢
二〇〇粒 八圓
藥店にあり
ヨードー含有量千布昆の五百倍
ネオスエー
東京神田 アルス藥品部
N209

債權申出公告
當會社ハ昭和十八年二月二十七日株主總會ノ決議ニ依リ解散致シ候ニ付債權者ハ昭和十八年六月二十二日迄ニ其ノ債權ヲ申出ラルベシ右期間內ニ申出無キトキハ淸算ヨリ除斥可致候
昭和十八年四月十七日
京城府鍾路二丁目七番地
高麗映畫株式會社
右淸算人 金原光根

SF-229
初老期男子に
活力增進
綜合男性ホルモン劑
ホルモンドール
各種ホルモン含有 效果を著しく增强す
二錠 五〇錠 一〇〇錠
鹽野義商店

技能者緊急募集
一、求人者 朝鮮重機工業元山工場
一、就業地 咸鏡南道元山府下村洞
一、採用人員 多數
一、職種 旋盤工、鍛造工、仕上工（ケージ、ボーリング工）、平削工、檢査工、鑄物工、製罐工
一、資格 國民學校卒業以上ノ男子ニシテ二年以上ノ經驗ヲ有スルモノ
一、待遇 月收八十圓以上ナルモ詮衡ノ上決定ス
一、提出書類 自筆履歷書一通、寫眞（手札型）一葉
一、申込場所 詮衡地ノ職業紹介所
一、旅費 採否ニ不拘ス詮衡地迄ノ旅費實費支給ス
一、詮衡日時及場所
四月十一日 午前九時 京城職業紹介所
四月十二日 右 仁川府立職業紹介所
四月十三日 右 木浦府立職業紹介所
四月十四日 右 大邱職業紹介所
四月十五日 右 光州職業紹介所
四月十六日 右 釜山職業紹介所
四月十八日 右 全州職業紹介所
四月二十六日 右 海州職業紹介所
一、其他 職業能力申告手帳持參ノコト
咸興職業紹介所

ムッソリーニペン
クラウン萬年筆
株式會社 澤井商店

らい病新治療劑
大阪大學教授 醫學博士 高木ドノ… 發見創製
▲自宅療法可能▲副作用ナシ▲文獻送呈
本病に對しては世界を通して大風子油の外には效果を擧げ得るものがなかつた。而し大風子油には有效成分は極めて微量を含有せるのみで大部分は有害なる無效成分の爲め治らなかつた。
▲本病が不治で無い理由
前記の理由で有效成分のみを分離抽出し無效有害成分を除去したヒドノコールの完成を見たから今後は絕對不治で無い
▲當研究所の誇と其使命
米國政府は國營でデキーン博士之を製藥し國立カリヒ癩病院では多數本病患者を全治退院せしめて居る。日本では當研究所が之を製し廣く薄命の同胞に提供し紹介同答す。
發賣元 大阪市北區吉山町 京阪天神橋筋 高木化學製藥所

穀倉半島 春の息吹き

月曜特輯

苦しい食糧事情がいかに朝鮮の戰時體制を決戰する斯くへに整備する上に大きく阻害したかは、指導する官民も、生産する農民、また消費する民衆においても身に沁みて體得した、本年こそ徹底した增産を確保するため總ての力を食糧增産の大運動に集中しなければならない、三月末に總督府では全鮮の農務課長、試驗場長等增産を指導する各地方の中央技術首腦者を集めて徹底した農業技術を利用、應用し創意工夫を活潑に加へ增産の目的を達成し得るやう全鮮二千萬の農民に對する綜合した農業技術指導方針と實際に行ふ方法を決定、實行に移すことになつたが、聯盟の農業報國運動もまた四月—六月の實務項目として食糧の消費規正運動と並んでこの增産運動を目指し、種々必行事項をあげて指導に努め食糧增産が指導でなく實に行はれるためには新しい技術の實行であるとしてこれを全鮮の聯盟機構の總組織の端々へ號令した、本年度增米目標二千八百萬石をかかげて增産に努めてゐる米作は半島農業の根本であり、食糧の大宗であるので、增産の重點をこゝに置いてゐることは當然で、是が非でも成果をあげなければならない問題である、特に時期はその米作に重要な苗代期に入るので、農林局相川技師から指導上また實行上注意せねばならぬ主なる點について次の如き指標を得た

農務課長會議の內容を見ても水稻種子更新事業の擴充強化として採種畓面積の擴張、第二次採種畓の設置が增米重要作業の實施徹底項目として苗代小畦畔の設置、陸苗代の設置、二段播苗代及び豫備苗代の設置等と苗代に關するものが多くこれの實行の切實を敎へてゐる、少くともこの作業は增米の基點であり、增苗は苗の良否に左右されてゐると云はれるものであり、改良が是非とも實行されねばならないものである

增米へ健苗の育成 二千八百萬石確保へ

一、種籾の鹽水選及び消毒

充實せる優良種子の選拔を行ふと共に稻熱病、稻馬鹿苗病、稻胡麻葉枯病等の防除を圖る爲に鹽水選及び種子の藥劑消毒が實施せられつゝあるが、之が實施方法その當を得てゐないため局部的にはその效果が充分發揮せられてゐない地方もある、斯る地方では實施方法につき再檢討を加へ特に左記の諸點に留意して實施の萬全を期する必要がある

1、藥劑の濃度及び處理時間等は規定通り確實に勵行すること
2、鹽及び藥劑の使用に當つては決戰下貴重なる資材に無駄を生じないやう部落又は愛國班の共同作業に依り實施すること
3、陸苗代及び二段播苗代用の種籾についても必ず實施させるやう鹽及び藥劑の計畫的使用を行ふこと

二、集合苗代

健苗の育成、用水の節約又は苗代勞力の節約を圖り、また苗代指導の最善を期するため集合苗代の設置が奬勵せられてゐる、其の效果は昭和十四年や昨年の如き旱害に際會して特にその效果が顯著であることを示したのである

本年は用水關係指導の便否等を考慮の上適當な位置の場所を選定し積極的に集合又は共同苗代を設置せしめ、特に次の事項に注意して健苗の育成に努めなければならない

1、一集合面積は一町步程度とし過大に亘らないやうに留意すること
2、個人別に標木を樹立すると共に各集團毎に標札を樹てて指導が滑らかに出來るやうにすること
3、播種に際しては播種技術に秀でてゐる者を數人選び指導係を定めて指導をなさしめること
4、種籾の處理及び播種作業等は凡て責任者の指揮に依つて一齊作業をなすこと
5、集合苗代毎に管理責任者を定め管理が徹底するやうにすること

三、揚床短冊苗代

灌排水の合理化、播種施肥その他の肥培管理作業の的確を期するために通路一尺、床幅四尺の揚床短冊苗代設置は健苗育成の基礎をなすものであるから是非實行せねばならない

最近に於ける設置狀況を見ると尙不完全なものが相當多いので、本年は左記の諸點に留意して之が改善を實行されたい

1、一般に揚床の深さが不足せるものが多いから注意すること
2、杭打ち繩張の合理的實行を圖ること
3、床幅は廣狹何れでもよくないから嚴重に指導を守らせること
4、稻の株拾ひを勵行し床面の均整に努めること

四、小畦畔の設置

苗代における灌排水の適正を圖り、水面の波立ちを防止して浮苗の發生を防ぐとともに水溫の上昇を促して健苗の育成に資するため苗代小畦畔の設置を前年から奬勵してゐる、本年は全鮮全部の苗代に一齊に斷行される計畫であるが前年の實績に鑑みて左の諸點に注意して設置しなければならない

1、小畦畔の區劃は三〇坪程度とし風の方向と直角に設けること
2、苗代床造りの際に必ず設置すること
3、苗取りの終り迄破損しないやうに入念に設置すること

五、防風墻の設置

西北鮮や寒冷地の風の強い地方では苗代小畦畔の設置では不充分であるから防風墻を設置して良苗の育成に努力を拂ふことが必要である、從來の設置狀況は動もすれば形式に流れ、折角の努力も效果を減殺せられたる事例もあるので本年は斯ることなきやう左の點に注意して設置せねばならぬ

1、防風墻の設置に當つては途中に於て破損しないやうに丈夫に設置すること
2、風の強い方向になるべく三方圍ひとすること
3、防風墻の日影に依り苗代の生育に惡影響を及ぼさない程度に苗代より離して設置すること

六、苗代面積の擴張及び薄播の勵行

健苗育成上薄播きの必要なることは多言を要しない處である、其の他その他の事情により植付遲延を來す場合は特にその效果は顯著に現れる

薄播の勵行と密植の徹底によつて苗代面積の擴張は必然的に行はれなければならない、擴張と薄播に對しては特に左の點に留意を願ひたい

1、播床面積一〇坪程度となすこと
2、播種量は南鮮地方二合以內、中西鮮地方二合乃至三合、北鮮地方四合以內となすこと
3、坪標示を樹てるは勿論、興代用器の利用により均播に努むること

七、二段播、陸苗代、豫備苗代の設置

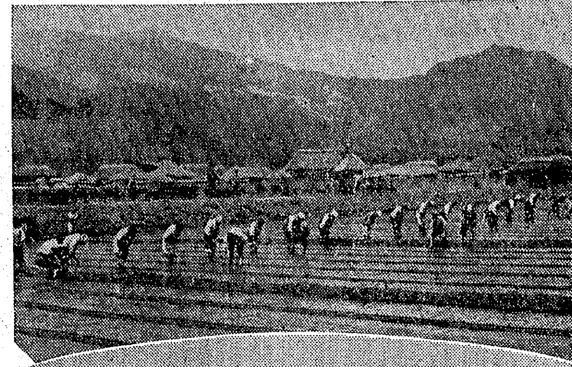
旱害又は其の他の災害或は勞力關係より水稻植付が適期より遲延する場合が相當あるので、斯る地方では適齡苗の移植必行のため二段播、陸苗代、豫備苗代の設置が必要である、之が設置に當つては凡て普通苗代に對すると次の點に留意されたい

1、播種期は豫め移植期を推定し四〇日乃至五〇日苗を育成するやう播種すること、但し陸苗代にあつては發芽及び生育の關係上一〇日位早目に播種すること
2、鹽水選及び種子消毒は必ず既定計畫通り實施すること
3、陸苗代の肥料は水苗代に比し二割程度を減ずること

八、肥料施用上の注意

苗代肥料の施用方法及び施用量は肥料不充分なる今日特に左の點に注意して肥效の增強に努められたい

1、金肥は配合肥料の施用に努め坪當り窒素分量西北鮮地方は二十匁程度、中鮮は十匁程度、南鮮は十匁程度を適當とする
2、堆肥は普通全量の三分ノ一程度に止め追肥は二乃至三回位に分施するも追肥時期の遲延せざる樣注意すること
3、西北鮮地方では堆肥人糞尿魚肥等を苗代直前に施用する場合は苗腐敗病を誘發し苗立初期に全滅する場合があるから施用せざること
4、南鮮地方で綠肥蒿類等を生草のまゝ使用する時は稈熟病を發生するから施用以前によく日乾し且つ播種前相當日早目に鋤込み充分腐熟分解せしめたる後播種すること



健苗育成への努力
(上)部落總動員で共同苗代床造り (中)集合苗代の消毒狀況 (下)種籾ホルマリン消毒作業

鍬の戰士に轉業 間島省の中小商工業者

【圖們】間島省農產特增產三萬增產必成の一翼を擔ふ間島市、延吉縣では本年度の市、縣政も農產物增產を中核的重點をして迫る春耕期を控へ播種督勵協運動等に關係職員を總動員で農業の增產陣を布いてゐるが、今回更にこの增產戰一翼として增產報國挺身隊を編成（間島市、龍井、圖們兩街の鮮系中小商工業轉業者三百名）總隊長一名、隊長三名、副隊長六名、中隊長十二名、小隊長卅名にし隊長には眞に指導者として立派な鮮系指導階級の人物が充てられ農を通じての皇民化運動の推進を圖らんとするものである

なほ挺身隊は在滿國下の肥沃な地域を選擇して入植し最初は滿拓管理下の開拓形態を以てし將來は自作農創定といふ輝かしい前途が開けてゐる

これについて關係當局は次の如く語つた

統制經濟に伴ひ市街地における中小商工業者の整理轉業は必然の趨勢でありこれ等業者の轉業問題は時局下喫緊の要事である今回間島市、龍井、圖們における轉業者をして食糧增產報國挺身隊を結成せしめ增產に邁進することになつた、隊の總隊長、隊長はこの壯擧の意義を諒解し一切の私情を放擲して就任の快諾を與へられたことは欣快に堪へない、この增產報國隊に對して國庫に要する土地建築資材、役畜、生活必要物資の調達には省、市縣、興農合作社、滿拓が聯合として斡旋し、また隊員出發後の家族の後援については協和會が主として考慮することになつてをり將來は自作農たらしめるものである、これは本省の皇國臣民化運動が大地への實踐にまで突き進むといふ劃期的な意義を有するものである、から現在非生產的な業務に從事する人々は千載一遇の好機として率先これに參加すると共に一般省民はこの壯擧に對して心からなる後援を希望する次第である

神に增產の誓ひ 廿二日新穀祭

【圖們】『興農滿洲』の名擧にかけて、我が滿洲國に負荷された食糧增產を建國神廟に祈願すると共に國民を興農增產に獻身協力せしめ、農產物の積極的增產必成の信念と國民增產精神作興運動の浸透を圖る本年度の祈穀祭は廿二日協和會中央本部が主體となり、全國で執行するが間島省本部ではこれに呼應全省下に祈穀祭を執行することになつた

この日省都間島市では協和會市本部が中心となり岐部省長臨席の下に軍官を初め各機關團體、鮮滿系、農校、其他多數列席のもとに午前十時から延吉神社大前で嚴かな祈穀祭遙拜式が執り行はれる

增產水を貯藏 旱害對策に萬全

【興南】如何なる天の試練たり共常に備へて決戰食糧の獲得につき邁んでゐる邑當局では天水畓地區たる應田、興南地區に早くも灌漑用馬力の總動員を號令"增產水"の貯藏を促してゐる、天水のみを仰いでゐた右地區は、昨年の慘禍を再び繰返へまいと、あらゆる施設を行ひつゝあるが、各地主所有の動力に對し石油を特配、思ふ存分の增產力を發揮させることになつたもので、而して右使用機關の馬力並に灌漑面積、期間所要量等の詳細なる申告は二十日迄に邑當局へ提出を要求してゐる

谷間も開墾 增產に必死

【扶餘】一粒の米、麥でも多く作つて銃後の食糧報國に挺身しようと敢闘する忠南扶餘郡下村の春は活潑だ『起伏狀の低い山野は總て開墾して食糧增產方面に資さう』と農魂こめて山野開墾に前線に負けざる敢闘ぶりを示してゐる

先づ溝を掘り上げて畦を作り上げ、四尺幅に繩を張つて床面の土を耕き起す、これには樹根や草根類のため牛を使つて耕起することは不可能なこと、シャベルに紐をつけて三人揃つて起して行けばたやすく起されて行く

今後一ケ月足らずして先づ大豆が植付けられる、開墾に、麥肥培管理に奮耕に、一面の田畑に農民魂は打ち込められて次から次へと農耕地は廣つて行く、農村の春は忙しいものだ

藥工品の增產 【密陽】

藥工品の增產戰に成果振はぬ密陽郡では愈々最後の督勵として廿二日から道派遣農務課長の應援を得て有吉郡守以下邑面總動員をなし郡民あげての努力が望まれてゐる

蔬菜の增產

【鐵原】野菜の自給が食糧難緩和に大きな役割をもつてゐるので鐵原郡北鐵城郡農會では十二萬郡民の需要を確保しようと春の野菜栽培期を目前に眞劍な態度で起ち上つた、郡內蔬菜栽培業者の大部分は從來氣候まかせの栽培法を採つてゐるのであるが農會では今度溫床の奬勵、早期栽培、健全苗の育成など人力をもつて天候を征服する必勝の信念をもつた栽培法を指導奬勵し品評會、共進會等を開いて徹底させることにした

山野菜の採取 食糧對策に一役

【坡州】京畿道坡州郡では窮乏迫る春窮期の食糧對策に萬全を期すべく、先般來松原郡守を陣頭に全郡職員を總動員し目下山菜、野草の採取勸勵に一齊出動してゐるが、本郡職員中では之を立派に切り拔けて行かうと面職員總動員し、各部落に總出して職員理事長、愛國班長を動員し、野草の採取奬勵に當り如何なる苦境にも斷然勝ち拔くと雄々しき意氣を吐いてゐる

ビタミンB1が不足すると
成長發育が鈍り、消化器障碍を招きますが、新發見のエレモテシウム・アッシュビ1歯により本劑のB1含有量は二倍に著增……一日飮用
錠劑 ともかわ
空瓶はぜひ藥店へ御持參を

四月一日抽籤
戰時債券當籤番號表（其ノ二）
（大藏省・日本勸業銀行發表）

[illegible]	[illegible]

京日案內
案內料金（前金）
種別	一件一回稅込
一號型（三行）	金壹圓參拾錢
二號型（五行）	金貳圓五拾錢
三號型（十行）	金四圓六拾五錢
求職一號型	金壹圓
姓名在社の御照會は毎日午前九時より午後五時まで應接室にて御問合せの事

三號型（三行）
女子 生後一ケ月貰はれたし 新本浩子
美容 技術優秀者求む 半島ホテル美容室
乳母 求む 高木産婆
理髮 職人至急求む 理髮館
龍山 電話 富山
齒科 技工見習 募集
ピアノ 御賣り下さる方有れば御一報を
求職 經理事務
家庭 敎師
借家 求む
求む 商店
時計 修繕
女子接客係 數名採用
二號型（五行）

タイピスト採用
町會事務採用
求工場 借受けたし
採用
有機商會
男子給仕採用
森永鍾路賣店
小女店員採用
小松安井商店
女事務員採用
大阪商船京城支店
職員採用
京城工作所

男子事務員採用 秋田證券現物店
バス運轉手募集
花柳病・外科 三國醫院
都旅館
性病 醫學博士 高峰湖
古本 高價買入 金剛堂書店
フルターミシン 大新ミシン商工社
醫學講習生募集 醫學講習所
花柳病專門 白川醫院
國民服用 儀禮章（人絹） 卸賣在庫豐富
花柳病專門 松野醫院
タイピスト 募集
債權者集會期日
債權者集會期日
武田產婦人科病院 武田產婆學講習所 醫學博士 武田正房
月やく とかくこうりお困りの方や御心配の人 中尾本家
ワキガ 自宅療法說明書差上ます 野村久子

若草劇場　棉花　兵六夢物語
城南劇場　日本ニュース　春風千里
中央劇場　日本ニュース　歩兵の一日　カプリチオ
和信映畵館　朝鮮時報　一億前進　健康は國のもの
朝日座　横山エンタツ　勝利への生產
桃花劇場　日本ニュース　勝利への生產
大陸劇場　日本ニュース　南の太陽　春のいざなひ
浪花館　ニュース　勝利への生產　磯川兵助功名噺
新富座　日本ニュース　歌ふ狸御殿　ハワイ・マレー沖海戰
東洋劇場　劇團星群　愛
喜樂館　日本ニュース　南部の娘達　あべこべ劇場　荻寺の長七
京城劇場　日本ニュース　大寺　敵機空襲
城寶　ニュース　東大寺　敵機空襲
第一劇場　場內修繕の爲休館仕り候
明治座　棉花　兵六夢物語
京日文化劇場　日本ニュース　時男君の綴方　體力は國の力

全市隣組 全員必見
敵機空襲
上映中 廿一日まで 京城寶塚劇場 京城劇場
廿二日 白系封切 明治座 若草劇場
田中絹代 上原謙 高峰三枝子 徳大寺伸 河村黎吉 飯田蝶子 齋藤達雄 信千代
大好評上映中

登記公告

[illegible]

齒痛に ネオセドノン